

Introducing Galileo GALAXY



超低レイテンシー、高ダイナミックレンジを提供する 次世代ネットワークオーディオシステム Galileo GALAXY

最新のプロセッシング技術を装備したGALAXYは、ダイナミックレンジが大幅に増え、第一世代のGalileo/Callistoの半分以下という非常に低いレイテンシーを実現しました。GALAXYは、AVBネットワーク経由でのオーディオ転送が可能で、オーディオルーティングの再構築やシステムの拡張が素早く簡単に行えます。大規模システムでも無理なく稼働できるよう設計されていますので、GALAXYはAMX やCrestron など他社製品とも統合が容易です。

ディレイマトリックスにより、スピーカーを多目的に素早く簡単に割り当てが可能です。GALAXY 816-AES3はワードクロックをサポートしていますので、時間的制約の厳しい、同期が重要な物件にも理想的です。

EQ用ツールとフィルターはGalileoとCallistoから統合、ディレイインテグレーションも更に改良が加えられました。

今日の多チャンネルシステムに便利で、7.1システムにも対応しやすくなりました。無料のCompass 4.0コントロールソフトを使用します。「GALAXY 408」「GALAXY 816」ワードクロック・インプットを持つ「GALAXY 816-AES3」の3タイプがあります。

<主な特徴>

- 非常に高品質なネットワークオーディオシステム
- 飛躍的にダイナミックレンジが広がり、ノイズフロアが減少
- Galileoの半分以下の超低レイテンシー
- Callisto と Galileo の機能を更に改善しフィルターも増加。
- 2インプット追加
- ファンノイズ低下
- 統合のし易さ
- 信頼性に重きを置いた新規設計
- あらゆる状況下でパフォーマンスを証明する厳しいテスト済
- トラブル解決に役立つ出力信号の測定メーター

Galileo vs GALAXY 機能比較表

GALAXYには、4入力・8出力の「GALAXY 408」、8入力・16出力の「GALAXY 816」、ワードクロック・インプットを持つ「GALAXY 816-AES3」の3タイプがあります。

	Galileo 616	GALAXY 816
オーディオ		
コンバーター	96kHz/24-bit	96kHz/24-bit
プロセッシング	96kHz/32-bit	96kHz/ 64-bitまで
入出力レンジ	20dBu/26dBu	16dBu/26dBu
アナログ/レイテンシー	1.5ms	0.6ms
統合性		
入力タイプ	アナログ/AES	AVB/アナログ/AES
インプット数	6 CH	8 CH
アウトプット数	16 CH	16 CH
プロセスチャンネル数	入力：6 出力：16	入力：8 出力：16
外部制御	オープンサウンドコントロール	オープンサウンドコントロール および テキストコマンド
拡張性		
イーサネット経由オーディオ	X	○
コントロールソフト	Compass 3.xx, Compass GO	Compass 4.0, Compass GO
イーサネットポート	1	2
外部クロック	X	○ (AESバージョンのみ)
EQツール		
チャンネルディレイ	入出力共 2000ms	入力 500ms, 出力 2000ms
グラフィック	○*	X
ディレイマトリックス	X	○
シェイピング	入出力共 4-band Trushaping **	入出力共 5-band U-shaping
パラメトリックEQ	入力 5-band /出力10-band ***	5-band/10-band
ディレイコレクション	スタンダード	機能追加
ハイ/ローパスフィルター	1 oct 24dBまで	1 oct 48dBまで

* Calisto にはグラフィック EQ は含まれていません。

** Calisto ではアウトプットで U-shaping 使用可能。

*** Calisto には入力のパラメトリック EQ は含まれておりません。